

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載
【部門区分】第 6 部門第 2 区分
【発行日】平成22年4月2日 (2010.4.2)

【公開番号】特開2008-203287(P2008-203287A)
【公開日】平成20年9月4日 (2008.9.4)
【年通号数】公開・登録公報2008-035
【出願番号】特願2007-35791(P2007-35791)
【国際特許分類】

G 0 2 B 7/02 (2006.01)

【F I】

G 0 2 B 7/02 D

G 0 2 B 7/02 E

G 0 2 B 7/02 Z

【手続補正書】
【提出日】平成22年2月15日 (2010.2.15)
【手続補正 1】
【補正対象書類名】特許請求の範囲
【補正対象項目名】全文
【補正方法】変更
【補正の内容】
【特許請求の範囲】
【請求項 1】

レンズを保持するレンズ保持鏡筒と、該レンズ保持鏡筒に固定しねじ部を有する固定部材と、該固定部材のねじ部と螺合するねじ部を有する円環状の押さえ部材と、該押さえ部材と前記レンズ保持鏡筒との隙間を封止する円環状の防水シート部材とを有するレンズ鏡筒において、前記押さえ部材は、前記ねじ部を有する基部と弾性変形が可能な弾性フランジ部と前記防水シート部材の貼付部とを有し、前記防水シート部材を前記貼付部に貼り付けてから前記押さえ部材を前記固定部材にねじ込むことにより、前記弾性フランジ部を弾性変形させながら前記防水シート部材を前記レンズ保持鏡筒に押圧することを特徴とするレンズ鏡筒。

【請求項 2】

前記押さえ部材を前記固定部材にねじ込んでゆくときに、前記押さえ部材が前記固定部材に当接する前に、前記防水シート部材が前記レンズ保持鏡筒に当接すること特徴する請求項 1 に記載のレンズ鏡筒。